Localizing Online Help

オンライン ヘルプ

オンライン ヘルプは、印刷物の取扱説明書と並ぶ重要なリファレンス アイテムです。ファイル形式は Windows 、Macintosh 、UNIX それぞれに異なり、弊社では Windows プラットフォームのオンライン ヘルプについて、ローカリゼーション業務全般を承ります。

オンライン ヘルプのさまざまな要素・機能を適切にローカライズいたします

オンライン ヘルプは、目次（トピック）とそれをクリックすると表示されるヘルプ本文という構成が基本で、ほかにキーワード検索、ポップアップ、状況依存ヘルプなどの機能が使われています。また、多くの場合スクリーンショットなどの画像（jpeg 、gif 、png 形式）も含まれています。弊社では、これら全般について適切にローカリゼーションを行います。

Windows のオンライン ヘルプなら、いずれのファイル形式でもローカリゼーションに対応します

Windows のオンライン ヘルプには、HTML Help と Win Help の２つの形式があります。おもな違いは対応するプラットフォームで、HTML Help は Windows 95/98/Me/2000 と Windows NT4.0 で動作し、Win Help は前記に加え Windows3.1 と WindowsNT3.5 でも動作します。
弊社では HelpQA 、HtmlQA 、RoboHelp などのツールを使い、いずれの形式にも対応可能です。レイアウト整形からコンパイル、ジャンプなどの動作確認、エラー修正まで、オンライン ヘルプのローカリゼーション作業をトータルに承ります。

FrameMaker の印刷用文書をオンライン ヘルプに変換することも可能です

FrameMaker のドキュメントから、Windows プラットフォーム用のオンライン ヘルプを作成することが可能です。具体的には、まず FrameMaker のブックファイルをヘルプ プロジェクト＊に変換し、次にこれをコンパイルして単一のヘルプ ファイルを生成します。

＊ヘルプ プロジェクトは、ヘルプの構成要素であるトピック ファイル、イメージ ファイル、索引ファイルと、目次ファイルをひとつにまとめたものです。

ただし、このような変換によってオンライン ヘルプの体裁が整うのは、あらかじめヘルプ作成を考慮に入れて作られた FrameMaker データである場合です。
印刷専用に作られている FrameMaker データをオンライン ヘルプに作り換えるには、細部にわたってデータの構成を見直す必要があります。
一般的には、以下のような変更が必要です。

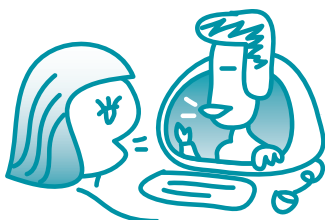
- 見出しの「章」「節」等の表現の変更
- 文中に出てくる「XX ページを参照」等ページ番号の表現の変更

このほか、各データの状態によってさまざまな作業内容が加わる可能性があります。このような場合にも、どうぞ弊社にご相談ください。

Application Software

Software	Platform
HelpQA	W
HtmlQA	W
RoboHelp	W
WebWorks Publisher (Professional Edition)	W

W indows　M acintosh　U NIX

お問い合わせは弊社リソース・マネージャ
rm@virtems.com
までお気軽におよせください

株式会社バーテムズ
www.virtems.com　tel 076-264-0514　fax 076-264-0594
石川県金沢市竪町 24 番地 ベルセル 4F
〒 920-0997